

はじめに



本市では、子どもが生まれ、社会の一員として成長する過程を総合的に支援するとともに、市民、地域、行政が連携し、地域社会全体で次世代の育成に取り組んでいくための指針として、『育てよう！明るい笑顔のやいづっ子』という基本理念を掲げた「焼津市次世代育成支援行動計画」を平成 17 年 3 月に策定し、子育て支援について、総合的かつ計画的な取り組みを進めてまいりました。

前期計画の策定以降、少子高齢化の一層の進行など子どもを取り巻く社会環境は大きく変化し続けています。

共働き家庭の増加や様々な就労形態から多様化する保育ニーズ、都市化や核家族化による地域の中での「つながり」の希薄化、家事・育児の負担が大きいひとり親家庭などへの支援、虐待やいじめへの対応など、子育て家庭における課題は多様化しており、一層の支援が求められています。

このような中、新たな課題に対応した子育て支援に関する施策を推進していくため、これまで取り組んできた前期計画の見直しや時点修正等を行い、この度、「焼津市次世代育成支援行動計画（後期計画）」を策定いたしました。

本計画においては、待機児童解消に向けた保育サービスの充実や地域社会全体で子育てを支援する環境づくり、仕事と生活の調和の実現など、社会環境の変化に対応した子育て支援のさらなる充実に向け、取り組んでいきます。

この計画に掲げた目標と具体的な施策を積極的に推進することにより、子育て家庭への支援や子どもが健やかに育ち、自立することができる環境づくりに努めてまいりますので、市民の皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、「焼津市次世代育成支援行動計画推進地域協議会」委員の皆様、また、アンケートなどに際して貴重なご意見をいただきました市民の皆様をはじめ関係者の方々に厚くお礼申し上げます。

平成 22 年 3 月

焼津市長 清水 泰

